

(様式第2号)

境界確定協議同意書

令和 年 月 日実施の境界確定協議について、下記事項につき一切の異議がないので、自署押印をもって同意、誓約します。

記

- 境界確定場所： 長野市 先
- 現地立会いのうえ、私の所有地と公共用財産 [市道・認定外道路・水路敷地・河川・その他官有地] との境界（線）であることを確認したので、これを承諾し、境界標を設置すること。
- 設置された境界標は、相隣者の共有とし（※1）、毀損したり除去したりしないこと（※2）。
ただし、工事等のやむをえない事情により抜き取りを行うときは、関係人に協議の上行うこととし、原因者本人の負担により「境界確定図」のとおり復旧すること。

※1 境界線上に設けた境界標、囲障、障壁、溝及び堀は、相隣者の共有に属するものと推定する。【民法第229条】

※2 ……、他人の物を損壊し、又は傷害した者は、三年以下の懲役又は三十万円以下の罰金若しくは科料に処する。【刑法第261条】

境界標を損壊し、移動し、若しくは除去し、又はその他の方法により、土地の境界を認識することができないようにした者は、五年以下の懲役又は五十万円以下の罰金に処する。【刑法第262条の2】

注) 境界確定図以外の境界確定協議記録は、長野市情報公開条例、長野市個人情報保護条例により公開、開示される。監理課長は、境界確定協議において必要があるとき及び業務上必要とする土地家屋調査士からの求めがあったときは、記録個人情報の本人から開示の同意を得た上で、同意書及び代理人選任届を開示することができる。【長野市道等境界確定協議実施要領第13】

現住所		【申請人】出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	
現住所		出席者氏名	確認日	印
立会った土地の地番	長野市	続柄：	令和 年 月 日	

※ 「続柄」は、出席者が土地所有者（登記名義人）以外の場合に、所有者との関係を示す。

例： 妻、子、相続人代表